

長岡大手高等学校

長岡高等女学校・研究科・長岡女子高等学校
併設中学校・高等学校定時制・第二長岡高等学校

編集・発行 長岡大手高等学校同窓会
〒940-0857 長岡市沖田 1-11
TEL・FAX 0258-32-0008
E-mail ohtedousoukai@eagle.ocn.ne.jp
受付時間 月・水・金曜日 10:00～13:00
不在の際は留守番電話をご利用下さい。
発行責任者 長岡大手高等学校同窓会会長 島津 太志
印刷 株式会社 北越時報社

夢

同窓会会報

～会報でつなぐ同窓の絆～

第5号

平成29年7月1日

同窓会会員数 37,336人
在籍生徒数 825人



同窓会ハナより同窓会
ページにお進みください。
(大手高校HPに進みます)

題字：田中 愛子
(女10回)

平成28年度 同窓会総会

平成28年度

長岡大手高等学校 同窓会 総会・懇親会



片桐晴海さん(全33
回卒・旧姓多田)率
いるジョイフル・ス
プリング・ゴスペル
・クワイヤによるゴ
スペルライブ



▲旧校歌



現校歌▶

長岡高等女学校、研究科、長岡女子高等学校、併設中学校、高等学校定時制、第二長岡高等学校、長岡大手高等学校

2017年(平成29年) 総会ご案内

日時：平成29年9月23日(土) 午後6時～(受付 午後5時30分～)

- ・総会
- ・記念演奏会 長岡大手高等学校 音楽部 吹奏楽演奏
- ・懇親会 (午後9時終了予定)

会場：長岡グランドホテル

会費：5,000円

※同封のハガキでお申込み下さい。お申込方法は、ハガキ裏面をご覧ください。

多数の皆様のご参加をお待ちしています。

(事務局受付時間) 月・水・金曜日 10:00～13:00 不在の際は留守番電話をご利用ください。

今年の
行事委員の中心は
全44回生(平成4年卒業)
です。
声を掛け合って
盛り上げましょう!

編集後記

今回、表紙の題字が変わりQRコードも掲載しました。昨年から巻頭巻末をカラーにしており、今後も少しずつ進化を遂げていく予定です。どうぞご期待ください。お忙しい中、快く執筆をお受けくださいました皆さま、ありがとうございます。(事務局 勝田)



道路下の柿川放水路内部(片側)



柿川放水路 道路下に函渠埋設

ふるさと長岡では今……

長岡まつりに大手高校同窓生で
花火の大輪を



浅野 賢 (全三九回)

早いもので大手高校を卒業して四〇年が過ぎました。私は、昭和四九年四月に男女共学第一期生として入学しました。当時、女子校から共学校へ変わるということで注目を集めました。その後も取材が続き、テレビ

で特別番組が放送されたことが思い出されます。一年生の時は全校生徒約一五〇〇人の内、男子は一〇七名で校舎にトイレなど男子用設備もなく苦労もありました。

私は大学卒業後、新潟市に本社がある建設会社に入社し、主にトンネル工事に従事してきました。

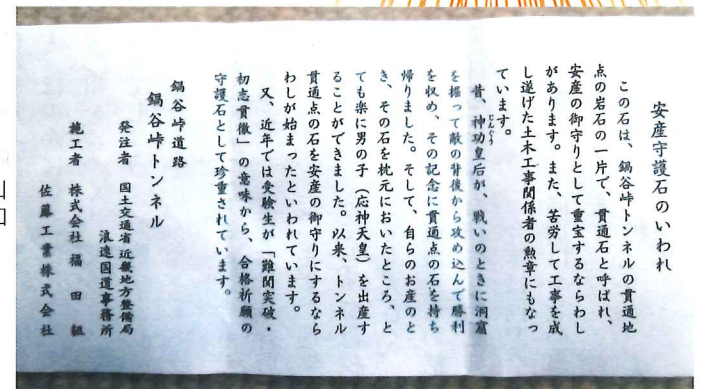
長岡周辺では、長岡中心部と栃尾を結ぶ「新榎トンネル」と、柿川を分流し長岡市街地を水害から守る「柿川地下放水路」の工事に携わり、少しは長岡に貢献出来たかなと思っています。

また、県外勤務も延べ一六年に渡ります。その時の大きな楽しみが、各地の有名花火大会を観に行くことでした。福岡の筑後川花火、大阪の淀川花火・PL花火、滋賀の琵琶湖花火、秋田の大曲花火など、花火の美しさ・花火師の技に感動させ



左：貫通石入り御守(佐渡女神山トンネル)。右：貫通石(大阪和歌山県境 鍋谷峠トンネル)。

られます。でも、長岡花火は、その迫力・雄大さはどこにも負けません。長岡が一番です。現在、共



貫通石のいわれ

ご賛同とご協力を発起人一同、心よりお願い申し上げます。
また、共学一期生だけではなく、諸先輩をはじめとする同窓生からのご寄付も受け付けております。すでに数名の先輩からは暖かいご寄付をいただいています。よろしくお願い致します。



発刊五号を迎えて

長岡大手高等学校同窓会会長 島津 太志
(全二九回)

前略 同窓生各位においては、益々のご健勝とご活躍のことと拝察いたします。当会報も五号を迎え喜ばしい次第です。発刊当初より微力ではありますが、同窓生間の意思疎通の目的は果たされつつあると自負いたしております。

昨年は、我が野球部が夏季甲子園予選にて日本文理高校に勝利し、その陰には音楽部によるブラスバンド応援が悠久山にこだましました。画期的なことであるとともに本年も期待するところです。本報において特集を組んでいます。また、私事ではありますが、男女共学一回目の卒業生として来年還暦となり、長岡名物の大花火打ち上げ参戦計画を打ち上げております。巻末特集では発起人の浅野賢一氏の寄稿をお願いいたしました。

これからの、当同窓会の益々の発展を祈念いたします。最後に、同窓会総会への大勢の参加を希望いたします。また、同窓会報は皆様の多大な協力費によって運営されています。ご理解、ご協力お願いいたします。草々



半世紀の重み

長岡大手高等学校校長 吉原 満

大手高校という名前の響きはとてもいい。昭和四十二（一九六七）年に改名されて今年で五十一年目となり、半世紀の時が過ぎた。長岡高等女学校が終戦後、新制の第二長岡高校になる。ちなみに第〇〇回卒業というのは、この新制高校のスタートからカウントされている。

東京オリンピック後の高度経済成長とともに新町から沖田の地に校舎は移転された。移転の終わる年、校名も新たになる。五つほど候補はあったそうだが、最終的にはその中からは選ばれず、「大手」という名に決定した。お城の大手門のイメージだと推察できる。本丸へと続く表門が大手門と呼ばれる。（そこに至る大通りが大手通りだ。）

裏口や近道小道を通らず、正々堂々と大道を歩み、表門を目指す教育を行う学校であり続けた。それは生徒を智・徳・体バランスよく育てることで成しとげられると考える。同窓の皆様の熱い応援とご支援をこれからもよろしく願います。



長岡大手高校のいま

副校長 吉川 保

今年度より、長岡大手高等学校でお世話になっております。吉川と申します。地域の進学校として評価の高い普通科と、伝統と実績をもつ家政科で構成され、創立百十五年目を迎えた歴史ある学校に赴任することができ、大変光栄です。吉原校長の指導の下、素晴らしい教職員と生徒に囲まれ、充実した日々を送っております。

四月は新入生を迎えるため、昼休みの時間を利用して、中庭で音楽部による歓迎演奏が行われたり、袴姿の書道部員による書道パフォーマンスが披露されたりしました。いずれの取り組みにも、中庭を囲むそれぞれの教室から感嘆の声と、賞賛の拍手が起りました。生き生きと活動する生徒の姿に感銘を受けました。このような後輩の姿を見守っていただくとともに、同窓の皆様から、今後とも変わらぬご支援をお願いいたします。



同窓の力

教頭 渡邊 優子

私が高校卒業後、母校で九十周年記念式典が行われました。その節目に在学していないことで、何か大事なものを逃してしまったという思いがずっとありました。

不思議なもので、前任校まで三校続けて周年記念事業（閉校も含む）に立ち合ってきました。そのどちらの学校でも準備段階から実行委員会を重ねる中で、実行委員はもちろん同窓会員の母校に対する愛着と熱き想いを目の当たりにしてきました。学校の活性化のためには、同窓会組織の結束と学校との連携が不可欠だと感じたものです。

そのような思いを持って私は、昨年、本校同窓会総会に初めて参加しました。大宴会場を埋め尽くす参加者の数に圧倒されるとともに、同窓生の方による記念演奏会、肩を組んでの新旧校歌の大合唱に、大手高校同窓生としての誇りと「済美の心」を継承していくという強い意志を感じました。と同時に、結束と連携への確かな可能性も感じることができました。

本校のますますの発展には皆様の御協力が欠かせません。今後とも変わらぬ御支援をよろしくお願い申し上げます。

同窓生だより

小森 幸子

(全二二回)

第二長岡から大手高校へ？
昭和四十四年卒の私たちは、入学したのは第二長岡高校、卒業は長岡大手高校、知らない人から見たら高校を二つ卒業したかにみえますね。
一年生の時、愛宕の校舎から現在の四郎丸沖田に移転し、その際、新校名を全校生徒に募り長岡大手高校と決まったように記憶しています。校名が刷新されても校風は相変わらず「乙女の園」、箸が転んでもうれしい、おかしい乙女ばかり、良妻賢母という教育目標には程遠いお転婆な高校時代でした。女子ばかりはそれなりに楽しく、夢を語り、恋を語り、いい青春時代でした。

田中 茂樹

(全四一回)

SNSなどで同窓生の活躍を、離れていても知ることが出来る便利な世の中になりましたが、あの青春時代に戻れる同窓会に勝るものはありません。同級の仲間はもちろん、先輩や後輩たちとも語り合える温かい時間は、「大手」という歴史と絆の輪の中にいることを実感させてもらえます。年に一度の魔法にかけられた時間を毎年楽しみにしています。

小村 久子

(全二九回)

小林 薫

(全四二回)

高校生の頃。未来の選択肢は幾つもあった、どんな大人になるのか楽しみだった。自立した女性への憧れが目覚めたのもこの頃。経済的自立が大切、と公認会計士を志した。幼少時から古代に恋する文学

大手高校の生徒が多方面で

「柿川灯籠流し」の文字に追悼の思い

同窓の、書を愛する二宮篤子さん（女四三）の書が空襲犠牲者を追悼して柿川で行われる灯籠流しの題字になります。二宮さんは「長岡空襲で父と姉、弟が亡くなりました。また次兄が戦死、復員後外地で罹患したマラリアがもとで長兄も亡くなり、母と二人きりになりました。戦争を許すことはできません。」と話されました。空襲のさなか悲惨な光景を目にし、恐怖に怯えながら逃げた辛い思い出や戦争で多くの人々を失った深い悲しみを抱えながらも、長年書道を通じて「尊敬できる師にもめぐり合い大好きな書の道を歩んで来ることができて幸せを感じています。」と二宮さん。戦争で亡くなった多くの犠牲者へ追悼の思いを込めた「柿川灯籠流し」の文字。ほのかに灯りをつけた灯籠が柿川をゆっくりと流れていくことでしょう。



活躍している様子を新聞そして同窓会総会にて校長先生からお聞きし、本当にうれしく感じております。同窓会を通じて大手の多くの方との輪を大事にし、また多くの方から、その輪に入っていただけという努めて行く所存です。

ちます。今も公私共に先輩後輩とお付き合いさせてもらっています。進学しなかった自分にとって母校大手の存在はとて大きく、今は部活動等の先輩たちの活躍を目にするたび嬉しい気持ちになります。今年と同窓会幹事年度です。同期は多数の出席でお願いいたします。

事務局より

●住所、氏名など変更がありましたら、事務局までご連絡ください。

●投稿募集いたします。同級会や同期会、部活OB会などの活動報告（三〇〇字程度）に写真を添えて事務局までお送りください。（写真は掲載許可を得ること）

●投稿募集いたします。同級会や同期会、部活OB会などの活動報告（三〇〇字程度）に写真を添えて事務局までお送りください。（写真は掲載許可を得ること）



第2回定期演奏会 3月28日 於リリックホール

「私達にできること!!」「大手高校だからできること!!」これからの共に行きたい。

音楽室に来る大勢の生徒達の中には、かなりの能力を秘めた子が沢山いる。ピアノ・バレエ・ダンス・ミュージカル・合唱団に所属している子など、ここまでの人材がそろっている学校は、私の経験した中でも大手高校が初めて

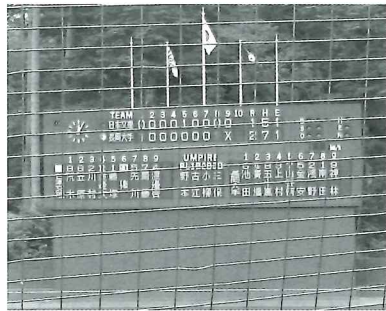
である。そんな生徒達にちよつと光を当て活動の場所を提供してあげると、自分から輝きだし躍動感に満ちあふれ、無限の力を發揮する。二年前より対外的な演奏を始めた音楽部。第三回ファミリーコンサート、第二回定期演奏会、そして何といつても野球応援。地元の皆様と共に悠久山球場が大好きな一色になったあの瞬間。生徒と一緒に完全燃焼できた喜び。音楽は人を集める。そして人が集まれば知恵が生まれる。現在部員は四十五人。

長岡大手高校音楽部 長岡大手高校は宝石箱

音楽部顧問 西川 高司



2016年 エコスタジアムにて



2016年 悠久山球場にて



野球応援

●役員
会長 島津 太志 (全29回)
副会長 木村 佑子 (全16回)
監事 驚頭満里子 (全17回)
林 良紀 (全32回)
加藤 法男 (全34回)
重山 靖浩 (全39回)
小森 幸子 (全21回)
高見 美加 (全38回)
小林 薫 (全42回)
事務局 勝田理恵子 (全29回)

●同窓職員
佐藤 靖 (全36回)
市川 美章 (全36回)
行方 恵子 (全36回)
俣倉 剛 (全41回)
鈴木 春樹 (全41回)
鈴木 裕次 (全45回)
小林 健二 (全48回)



6月3日
野球部OB会開催
ホテルニューオータニ
長岡にて、26名参加
OB会長 岩内勇雄 (全三一回)
大手の躍進を願って開催し、会費の一部を野球部活動費として贈呈いたしました。OB会員においては今後の協力・支援をお願いいたします。

過去5年間の進路状況

	科	卒業者	4年制大学			短期大学			専修学校等	就 職	その他 (受験準備)
			国公立	私 立	計	公 立	私 立	計			
平成25年 3月卒	普通科	275	42	163	205	1	8	9	34	0	27
		(%)	15.3	59.3	74.5	0.4	2.9	3.3	12.4	0.0	9.8
	家政科	40	0	9	9	0	10	10	16	3	2
		(%)	0.0	22.5	22.5	0.0	25.0	25.0	40.0	7.5	5.0
	合計	315	42	172	214	1	18	19	50	3	29
		(%)	13.3	54.6	67.9	0.3	5.7	6.0	15.9	1.0	9.2
平成26年 3月卒	普通科	236	51	124	175	0	9	9	37	3	12
		(%)	21.6	52.5	74.2	0.0	3.8	3.8	15.7	1.3	5.1
	家政科	34	0	10	10	0	5	5	14	5	0
		(%)	0.0	29.4	29.4	0.0	14.7	14.7	41.2	14.7	0.0
	合計	270	51	134	185	0	14	14	51	8	12
		(%)	18.9	49.6	68.5	0.0	5.2	5.2	18.9	3.0	4.4
平成27年 3月卒	普通科	269	58	152	210	0	8	8	29	4	18
		(%)	21.6	56.5	78.1	0.0	3.0	3.0	10.8	1.5	6.7
	家政科	37	0	12	12	0	9	9	12	2	2
		(%)	0.0	32.4	32.4	0.0	24.3	24.3	32.4	5.4	5.4
	合計	306	58	164	222	0	17	17	41	6	20
		(%)	19.0	53.6	72.5	0.0	5.6	5.6	13.4	2.0	6.5
平成28年 3月卒	普通科	225	42	129	171	0	5	5	24	3	22
		(%)	18.7	57.3	76.0	0.0	2.2	2.2	10.7	1.3	9.8
	家政科	39	1	5	6	1	6	7	18	4	4
		(%)	2.6	12.8	15.4	2.6	15.4	17.9	46.2	10.3	10.3
	合計	264	43	134	177	1	11	12	42	7	26
		(%)	16.3	50.8	67.0	0.4	4.2	4.5	15.9	2.7	9.8
平成29年 3月卒	普通科	237	58	128	186	3	6	9	22	2	18
		(%)	24.5	54.0	78.5	1.3	2.5	3.8	9.3	0.8	7.6
	家政科	38	2	13	15	0	4	4	18	1	0
		(%)	5.3	34.2	39.5	0.0	10.5	10.5	47.4	2.6	0.0
	合計	275	60	141	201	3	10	13	40	3	18
		(%)	21.8	51.3	73.1	1.1	3.6	4.7	14.5	1.1	6.5

過去3年間の合格状況

	平成27年 3月卒	平成28年 3月卒	平成29年 3月卒		平成27年 3月卒	平成28年 3月卒	平成29年 3月卒		平成27年 3月卒	平成28年 3月卒	平成29年 3月卒
国公立大学	21	17	17	山形県立米沢栄養大学	1		2	国士館大学	16	3	8
新潟大学	2		1	群馬県立女子大学				駒澤大学	23	16	8
長岡技術科学大学			2	高崎経済大学	7	3	4	上智大学	1		
上越教育大学			2	前橋工科大学	1	1		成城大学	1	1	1
新潟県立大学	9	8	4	横浜国立大学			1	専修大学	22	20	6
新潟県立看護大学	2	2	3	埼玉県立大学	2			大東文化大学	15	13	10
長岡造形大学	8	4	5	首都大学東京		1		拓殖大学	9	2	3
北見工業大学	1			神奈川立保健福祉大学			1	中央大学	3	6	2
岩手大学			1	福井県立大学			1	帝京大学	4	4	4
東北大学		2	1	福知山公立大学			1	東海大学	20	15	9
弘前大学		1		名桜大学		1		東京家政大学	6	3	3
秋田大学	2	1	1	長野大学			1	東京電機大学	6	1	
山形大学	6		1	国公立大学合計	71	49	65	東京農業大学	5	1	3
福島大学	2		2	私立大学				東洋大学	53	28	18
茨城大学		1		新潟医療福祉大学	22	23	32	獨協大学	4	6	9
宇都宮大学			1	新潟青陵大学	11	13	12	日本大学	25	17	18
群馬大学	1		2	新潟経営大学	1	3	5	東京理科大学	1		
埼玉大学		3		新潟国際情報大学	3	2	5	フェリス学院大学			2
東京学芸大学		1	2	長岡大学		1	2	文教大学	14	5	5
東京農工大学	1		1	新潟産業大学		1	1	法政大学	4	9	8
富山大学	2	1	3	新潟工科大学	2	3	5	武蔵野大学	7	2	4
金沢大学	1		2	新潟薬科大学	6	9	8	明治大学	3	5	4
静岡大学			1	新潟リハビリテーション大学	4		1	明治学院大学	4	7	2
青森公立大学		1	2	日本歯科大学		1		立教大学		1	6
岩手県立大学			1	青山学院大学		2		立正大学	3	1	
宮城大学		1		関東学院大学	5	9	9	早稲田大学	6	2	1
秋田県立大学	1		1	神奈川大学	19	12	16	同志社大学			1
				國學院大学	8	4	3	立命館大学	1	1	2

